

東播センター合唱団機関誌

第32号 2004年12月3日

発行 東播センター合唱団 機関誌部
<http://homepage3.nifty.com/oskyiuenk/>

加古川市合唱祭 11月21日(日)



恒例の加古川市合唱祭がウェルネスパーク、アラベスクホールで開催された。今年は沖縄組が抜けて不安いっぱいだったが、10名で「美らうた」と「ふるさとの青い空」を歌い上げた。

日本のうたごえ祭典 in おきなわ 11月20日~23日



メインイベント、大音楽会「いちやりばちよーでー」が21日午後、宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで開かれた。同祭典の沖縄開催は初めて。全国から参加した約4千人がわらべ歌や沖縄の伝統音楽、平和への思いを歌った曲を合唱し、美声を響かせた。「芭蕉布」の歌では舞台と会場が一体となって全員斉唱があり、歌の魅力を存分に披露した。

(地元の新聞記事より抜粋。参加した方々の感想もまた記事にできれば、と思います。)

平和と憲法を考える東播磨のつどい 10月31日(日)



加古川市勤労会館で開催された平和と憲法を考える東播磨のつどいに、合唱団で参加した。朝10時の開会直後、「その手の中に」、「アンジェラスの鐘」、「ダニーボーイ」、「憲法九条」、「ねがい」などの曲を披露し、また会場の出席者の方たちと一緒に歌った。この催しは、合唱以外に映画上映、紙芝居、講演、報告会、パネル展示などが行われ、平和を考える1日となった。

若い夢フェスティバル 11月28日(日)

朝は太鼓の出演、午後には市役所のロビーで合唱するなどの活動を行った。

合唱は「ふるさとの青い空」、「美らうた」、「ねがい」の3曲。ロビーにいた人たちは、合唱が始まるとともに歌に聴き入り、一曲ごとに盛大な拍手がわきおこった。



うたごえ喫茶 11月13日(土)

喫茶あしたばにて、12名が参加して恒例のうたごえ喫茶が開かれた。このところ毎回参加してくれている青年たち、今回も顔をみせてくれて、楽しい一時を過ごした。

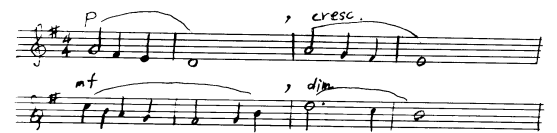


鑑子先生の 発声ワンポイント⑥ 「アーメン四唱で息のコントロールをする練習」

今まで紹介したレガートの練習ができるようになったら、少し音域を広げたアーメン四唱のソプラノの声部で息をまわす練習をしてみてください。

母音はu. a. o. どれでもOKです。

はじめは強弱を気にせずに、吸った息をたっぷり使って、同じ息の量で歌います。



声を出そうと思わずに流し続ける息の上で声をのせる感覚です。

これができるようになると、長いフレーズを歌えるようになります。

今後の行事予定

- 12月 5日(日) 団レクリエーション 東加古川公民館バザー
- 12月 12日(日) 公民館清掃作業
- 12月 17日(金) 忘年会 (岡本カメラ第2スタジオ)

- 2005年 1月 1日(土) 高御位登山?
- 1月 8日(土) うたごえ喫茶(喫茶あしたば)
- 4月 29日(金) グリーンピースコンサート

12、1月練習

- 合唱 12月 3日、10日、17日は忘年会、岡本カメラ
1月 14日、21日、28日
- 太鼓 12月 1日、15日
1月 12日、26日

余文録

の秋。いろいろ催しがありまな
たね。わが東播セ
ンターも多数の
活動に参加して、
練習が大変でし
くのが、充実した
間だったが、期
間が過ぎたのか。
何を歌うことも、
に感情がこもっ
てきたのではな
いか、と楽天的な
観測をしていな
す。指揮者がいな
いことが出てい
向にわたるう
言われたのう
たごえ合唱発表
会の時でしたが、
今後のスケジュール
れないうちに進
んでいきます。
のです。
(たけ)